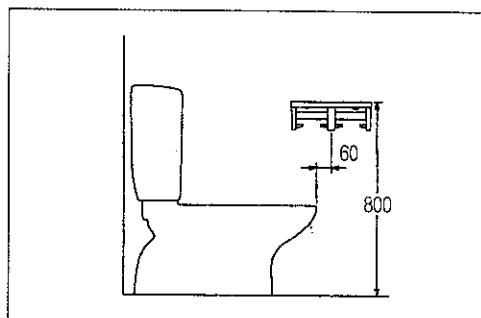


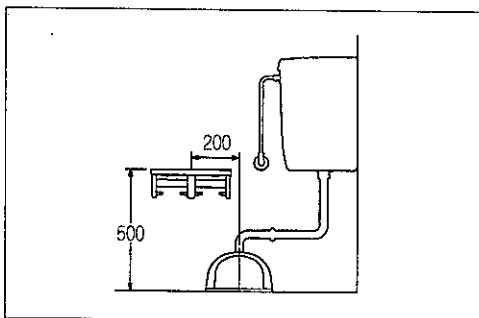
●取付位置

下図は取付参考位置です。現場の状況に応じて取付位置を決めてください。

洋風便器の場合



和風便器の場合

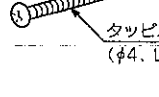
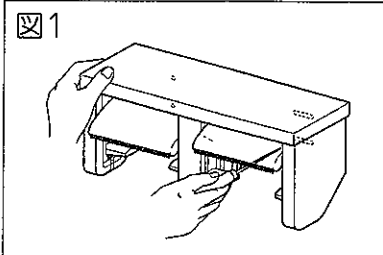
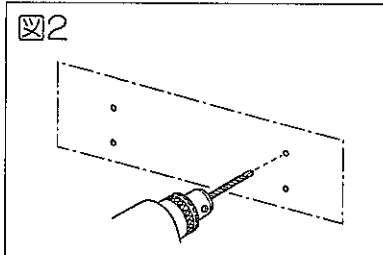
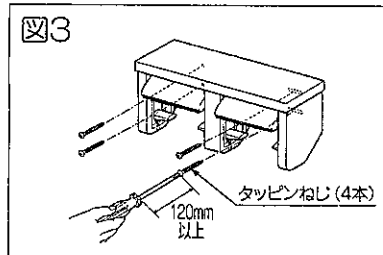


●安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●施工方法

※取付壁は必ずフラット面を確保してください。(不陸がある場合は、ワッシャー等で調整してください。)



壁工法	取付部材	施工上の注意	施工要領
乾式壁	タッピンねじ 同梱部材  タッピンねじ (φ4, L=35) 4本 必ず同梱のものを使用してください。	・取付面が薄壁の場合は、事前に厚み30mm以上の補強木を設けておいてください。 ※取付が不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。	1. 棚が水平になるように紙巻器の取付穴位置を取付場所にマークします。(図1) 2. 下穴を4箇所あけます。下穴径はφ3~3.5mm(深さ35mm)です。(図2) 3. 4本のタッピンねじで取り付けます。(図3) ※長さ120mm以上のドライバーが必要です。 ※ドライバーで紙切り板や棚をキズつけないよう注意してください。
			  

※ボード張りの厚みが12.5mmを超える場合は、超えた分だけ長い木ねじを別途用意してください。

※木ずり下地、ラスボード下地への取り付けは、乾式壁と同じようにあらかじめ壁裏に厚さ15mm以上の取付木を入れ、必要な板厚を確保してください。

※施工後、紙切り板裏の重リケースがきちんと取り付けられているか確認してください。

用語および記号の説明

- 注意** …… 「取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
-  …… 「注意しなさい！」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)
-  …… 「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

注意

外れたり、がたが生じないように、強固に取り付けてください。
※取付が不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。



取付面が薄壁の場合は、事前に厚み30mm以上の補強木を設けておいてください。
※取付が不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。

